

小 俣 総 合 支 所

○ 地域振興課

1 伊勢市情報公開制度の実施状況

(1) 公文書公開請求の状況

平成19年度における公文書公開請求件数は、4件であった。

なお、実施機関別状況は次のとおりであった。

実施機関名		件数	実施機関名	件数
小俣総合支所	地域振興課	1	教育委員会	3
	福祉健康課	0		
	生活環境課	0		
	産業建設課	0		
	計（1課）	1	計	3
合 計				4

(2) 公文書公開請求の決定状況

区 分	公 開	部分公開	非公開	取下げ	請求却下	計
件 数	4件	0件	0件	0件	0件	4件

(3) 不服申立ての状況

平成19年度の不服申立てはなかった。

(4) 情報公開審査会の処理状況

平成19年度において審査会への諮問はなかった。

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

(1) 個人情報開示、訂正、削除及び中止の請求件数及び決定状況

平成19年度における個人情報開示請求件数は2件であった。

区 分	請 求	開 示	一部開示	非開示	却下
件 数	2件	1件	0件	0件	1件

(2) 目的外利用及び外部提供

平成19年度における目的外利用の届出および外部提供の届出はなかった。

(3) 不服申立ての状況

平成19年度の不服申立てはなかった。

(4) 個人情報保護審議会の処理状況

平成19年度において審議会への諮問はなかった。

3 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸 付 先	貸付料(年 額・円)	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地積(m ²)				
小俣町本町4番地 1	宅 地	122.81	北本町自治区	42,600	集会所	自 H10. 7. 1 至 自動継続
小俣町本町4番地 3	〃	33.84	北本町自治区	7,600	有線ラジオ 放送施設	自 S60. 3.26 至 自動継続
小俣町本町25番地	〃	66.33	北本町自治区	12,000	倉 庫	自 S59. 4. 1 至 自動継続
小俣町相合159番 地1	雑種地	1,559.00	米子自治区	1,755,000	駐 車 場	自 H12. 4. 1 至 自動継続
小俣町本町139番 地の内	宅 地	244.04	東本町自治区	103,800	集会所	自 S55. 5. 1 至 自動継続
小俣町元町662番 地1の内	〃	156.94	共敬自治区	38,400	〃	自 S60. 3.19 至 自動継続
小俣町宮前39の内	〃	66.00	松倉自治区	12,000	〃	自 S59. 4. 1 至 自動継続
小俣町元町768番 地の内	〃	169.93	栄町自治区	44,000	〃	自 S63. 6. 1 至 自動継続
小俣町元町388番 地3	〃	330.57	大久保自治区	164,500	〃	自 H16.12. 1 至 自動継続
小俣町元町1562番 地の内 外3筆	雑種地	1,057.66	(有)いせ梅田	79,850	湛水防除 等施設	自 H17.11. 1 至 H27.10.31
小俣町元町1569番 地	〃	127.50	(有)いせ梅田	1,000	作業場出 入り通路	自 H17. 7.11 至 H27. 7.10
小俣町元町1631番 地1の内	公 園	389.64	(株)千種鉄工所	240,000	駐 車 場	自 H18.12.15 至 自動継続
小俣町本町203番 地		電話柱1本 公衆電話所 1基	西日本電信 電話(株)	2,700	電話 柱・ 公衆電話所	自 H 8. 4.30 至 自動継続
小俣町宮前470番 地13		電話柱1本	西日本電信 電話(株)	1,100	電話柱	自 H19. 4. 1 至 H20. 3.31
小俣町明野1239番 地1		支線1条	西日本電信 電話(株)	1,100	支線	自 H19. 4. 1 至 H20. 3.31

小俣町元町 769		支線 1 条	西日本電信 電話(株)	1,100	支線	自 H19. 4. 1 至 H20. 3. 31
小俣町元町 769		支線付電柱 1 本	中部電力(株)	1,800	支線付 電柱	自 H19. 4. 1 至 H20. 3. 31
小俣町本町地内		電柱 1 本 支線 1 条	中部電力(株)	1,650	電柱、 支線	自 H19. 5. 18 至 H20. 3. 31
小俣町元町 768		支線付電柱 1 本	中部電力(株)	1,800	支線付 電柱	自 H19. 12. 12 至 H20. 3. 31
小俣町元町 1631-1		電柱 1 本	中部電力(株)	1,800	電柱	自 H19. 12. 12 至 H20. 3. 31
小俣町本町 139		支線付電柱 1 本 電柱 1 本	中部電力(株)	3,600	支線付 電柱、 電柱	自 H19. 12. 12 至 H20. 3. 31
小俣町本町 1335		支線付電柱 1 本	中部電力(株)	1,800	支線付 電柱	自 H19. 12. 12 至 H20. 3. 31
計	22 件	4,324.26 電話柱 2 本 電柱 3 本 支線 3 条 公衆電話所 1 基 支線付電柱 4 本	—	2,519,200	—	—

イ 無償貸付

物 件		地積(m ²)	貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目				
小俣町元町 540 番地の内		郵便差出 箱 1 基	郵便事業(株)	郵便差出箱 1 基	自 H19. 10. 1 至 H24. 3. 31
小俣町元町 1574 番地 1 の内 外 1 筆	雑種地	8.56	東海農政局 宮川用水 第二期農業 水利事業所	宮川用水 第 1 号幹線用地	自 H18. 12. 15 至 H38. 11. 30

小俣町元町 768 番地の内	宅 地	211.41	三重県 警察本部	派出所	自 S53.10.1 至 自動継続
小俣町元町 388 番地 7	〃	15.34	大久保自治区	緊急避難所及び 防災訓練用地	自 H19.4.1 至 自動継続
小俣町元町 388 番地 11	〃	204.96	大久保自治区	緊急避難所及び 防災訓練用地	自 H19.4.1 至 自動継続
小俣町本町 3387 番地	〃	161.45	上久保自治会	集会所	自 H20.3.17 至 自動継続
計	6 件	601.72 郵便差出 箱 1 基	—	—	—

4 普通財産の有効活用及び処分事務

公共事業の用地買収に伴う代替地等のため、普通財産の処分を次のとおり行った。

場 所	地 目	件数	筆数	面積	金 額	備 考
伊勢市小俣町元町388 番 8	宅 地	件 1	筆 1	m ² 364.87	円 22,731,401	旧小俣町営大久保住 宅跡地
伊勢市小俣町元町388 番 9	宅 地	1	1	231.36	14,413,728	旧小俣町営大久保住 宅跡地
伊勢市小俣町元町753 番地 2、755番地 2	宅 地	1	1	19.19	946,067	元町46号線残地
合 計	—	3	3	615.42	38,091,196	

5 施設の工事並びに補修及び修繕

(1) 工事関係

平成 19 年度において、工事はなかった。

(2) 補修及び修繕

ア 財産管理費

月	修 繕 工 事 名	修 繕 料 (円)
4	小俣総合支所フロアコンセント移設及び端末処理修繕	18,900
	小俣総合支所電話増設工事	16,800
	小俣総合支所ブラインド修繕	7,350
5	小俣総合支所北出入口ドア修繕	26,985
	小俣総合支所空調機Vベルト取替修繕	63,000

6	市有地整備修繕工事（小俣町元町 1574-1）	28,140
	小俣総合支所ブラインド修繕	7,000
7	小俣総合支所自動ドア修繕	21,000
	小俣総合支所電話回線追加工事	15,120
	小俣総合支所消防用設備修繕	33,600
	市営本町駐車場防犯灯修繕	6,825
8	厚生棟 1 階廊下南側出入口扉木枠及び巾木取替工事	96,600
	小俣総合支所ファックス移設工事	16,800
	小俣総合支所インターホン呼出子機取替修繕	14,700
	小俣総合支所防災用テレビ移設工事	136,500
	小俣総合支所ブラインド修繕	3,675
	小俣総合支所ブラインド修繕	3,675
	小俣総合支所会議室入口ドアチェック修繕	4,788
	市営横世古駐車場防犯灯修繕	8,400
9	小俣総合支所教育研究所前水道管工事	96,600
	小俣総合支所 1 階蛍光灯安定器取替修繕	9,975
10	小俣総合支所 2 階蛍光灯安定器取替修繕	9,975
11	小俣総合支所内線電話移設・増設修繕	63,000
12	小俣総合支所警備員用電話子機取替修繕	25,725
	小俣総合支所厚生棟警備員室空調リモコン取替修繕	31,500
	小俣総合支所照明制御盤取替修繕	22,575
1	小俣総合支所消防用設備修繕	22,627
	小俣総合支所 1 階蛍光灯安定器取替修繕	9,450
	小俣総合支所エレベーターバッテリー取替修繕	63,000
	市営本町駐車場防犯灯修繕	2,625
2	小俣総合支所敷地内水銀灯 E E スイッチ取替修繕	3,675
	小俣総合支所 2 階男子トイレ換気扇取替修繕	32,046
	小俣総合支所 1 階男子トイレ手洗水道蛇口取替修繕	8,925
3	小俣総合支所 1 階女子トイレ換気扇取替修繕	32,046
	小俣総合支所 2 階・3 階給湯室ガス湯沸器取替修繕	30,000
計	35 件	993,602

6 駐車場の貸出し

自動車の駐車需要に対応し、住民の利便に資するため、貸出しを行った。

所在地	地積 (㎡)	利用者	貸付料(収納 額) (円)	区画数 (台)	期間
小俣町元町 52 番地 3 (下小俣駐車場)	1,153.44	利用を希望 する者	1,464,914	49	自 19. 4. 1 至 20. 3. 31
小俣町元町 768 番地の内 (横世古駐車場)	700.96	〃	673,800	21	〃
小俣町本町 139 番地 (本町駐車場)	977.55	〃	913,500	31	〃
小俣町本町 205 番地 1 ほか 1 筆 (宮川駅前駐車場)	2,688.16	〃	1,274,200	58	〃
計	5,520.11	—	4,326,414	159	—

(注) 貸出受付は小俣総合支所地域振興課、収納業務は管財契約課

7 警備関係

閉庁時には委託警備業者が常駐し、巡回警備により、不審者の侵入を防止した。

8 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕及び钣金塗装については、市内業者に委託した。

9 集中管理車の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、一部の車両を集中管理し、貸出しを行った。

管理車両の使用状況 (10 台)

使用回数 2,842 回

走行距離 55,179 km

10 自治区活動支援

各自治区との連絡を密にし、地域住民の福祉増進と豊かな地域社会をつくるため、小俣町自治区連絡協議会定例会に出席するとともに、各自治区に必要な支援を行った。

定例会 年 4 回開催 (H19. 5. 24 , H19. 8. 2 , H19. 10. 11 , H20. 1. 25)

補助金 防犯灯、集会所電気、地区遠隔装置 (電話)、集会所備品購入

11 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律及びこれに基づく合併前の旧4市町村の協議に基づき設置した地域審議会のうち、小俣地区地域審議会を次のとおり開催した。

(1) 委員

区分	人数
公共的団体等の代表者	15名
一般公募	5名
計	20名

(2) 開催状況

開催日	議事
19. 4. 26	① 基本構想に関する市長諮問に対する答申について ② 小俣地区地域審議会の意見書提出について
19. 7. 5	① 小俣地区地域審議会の意見書提出報告 ② 基本構想に関する市長諮問に対する答申書の提出報告 ③ 市長諮問「新市の一体感の醸成について」に対する今後の取り組みについて
19. 10. 12	① 小俣地区地域審議会の意見書に対する市長からの回答について

12 選挙執行状況

(1) 参議院議員通常選挙

- ア 任期満了日 平成19年7月28日
 イ 選挙期日公示日 平成19年7月12日(木)
 ウ 選挙期日(投票日) 平成19年7月29日(日)
 エ 期日前投票及び不在者投票状況(小俣総合支所分)

区	分	男	女	計
期日前投票者数	選挙区	800人	897人	1,697人
	比例代表	800	897	1,697

(2) 三重県知事及び県議会議員選挙

- ア 任期満了日
 (ア) 三重県知事選挙 平成19年4月20日
 (イ) 三重県議会議員選挙 平成19年4月29日

イ 告 示 日

(ア) 三重県知事選挙 平成19年3月22日(木)

(イ) 三重県議会議員選挙 平成19年3月30日(金)

ウ 選挙期日(投票日) 平成19年4月8日(日)

エ 期日前投票及び不在者投票状況(小俣総合支所分)

(ア) 三重県知事選挙

区 分	男	女	計
期日前投票者数	人 484	人 581	人 1,065

(イ) 三重県議会議員選挙

区 分	男	女	計
期日前投票者数	人 485	人 581	人 1,066

13 おばたまつり実行委員会への支援

地域づくり、協働によるまちづくりを目的として、市民で構成する実行委員会が主催し、「第11回おばたまつり」を開催した。実行委員会の活動を事務作業面等で支援すると同時に、委員会の自立を促した。

【おばたまつり実行委員会】

委員数 28名

【第11回おばたまつり】

開催日 8月18日(土)

開催場所 宮川親水公園

主催 おばたまつり実行委員会

内容 「宮川の渡し」をイメージした舟みこしでの練り、各種団体の踊り、花火 等

来場者数 約12,000人

○ 生活環境課

1 戸籍住民関係

(1) 住民関係

ア 住民基本台帳世帯数及び人口

区 分	平成20年3月末	
	伊勢市全体	小俣町
世 帯 数	51,837世帯	7,202世帯

人 口	男	63,715人	9,278人
	女	70,405人	9,793人
	計	134,120人	19,071人

イ 住民票の写し交付等の状況

区 分		有 料	無 料	計	収 入 金 額
住 民 票 の 写 し		7,885件 (1,288)	16件	7,901件 (1,288)	1,577,000円
広域交付住民票の写し		8	0	8	1,600
戸籍の附票の写し		190	8	198	38,000
住民票記載事項証明		240	3	243	48,000
住民基本台帳カード		148	0	148	74,000
住民基本台帳閲覧ほか		21	0	21	4,200
印鑑登録証明		8,014 (2,294)	47	8,061 (2,294)	1,602,800
諸 証 明	身 分 証 明	90	0	90	18,000
	そ の 他	4	0	4	800
外国人登録関係証明		78 (3)	0	78 (3)	15,600
計		16,678 (3,585)	74	16,752 (3,585)	3,380,000

(注) () は自動交付機による内数

ウ 住居表示変更証明件数 0件

エ 電子証明書の状況

有 料	無 料	計	金 額
38件	0件	38件	19,000円

(2) 戸籍関係

ア 届出事件の状況

事件の種類	届 出	他市町村からの送付	計
出 生	172件	0件	172件
婚 姻	79	0	79
離 婚	29	0	29
死 亡 ・ 失 踪	118	0	118
養 子 縁 組	11	0	11
養 子 離 縁	6	0	6
国籍の得喪・留保	0	0	0
本籍表示の変更	64	1	65
上記以外で氏・名の変更が生じるもの	45	0	45
上記以外で身分に変更が生じるもの	0	0	0
訂 正 ・ 追 完	12	0	12
不 受 理 申 出	4	0	4
そ の 他	0	0	0
計	540	1	541

イ 戸籍事務処理状況

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	90件
戸 籍 全 部 消 除	55
違 反 通 知	—
そ の 他	—
計	145

ウ 戸籍謄抄本交付等の状況

区 分		件 数			収 入 金 額
		有 料	無 料	計	
全部事項証明 (謄 本)	戸籍	1,767 件	12 件	1,779 件	795,150 円
	除籍	945	3	948	708,750
	計	2,712	15	2,727	1,503,900

個人事項証明 (抄本)	戸籍	794	2	796	357,300
	除籍	11	0	11	8,250
	計	805	2	807	365,550
一部事項証明 (抄本)	戸籍	0	14	14	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	14	14	0
記載事項証明	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
受理証明	(0)	—	(0)	(0)	
	29		29	10,150	
届書記載事項証明	46	6	52	16,100	
閱覽	0	0	0	0	
計	3,592	37	3,629	1,895,700	

(注) () は、上質紙使用の内数

エ 死産届出受理状況

男	女	不詳	計
2件	2件	0件	4件

オ 埋葬・火葬許可状況

区分	大人	小人	胎児	計
埋葬	0件	0件	0件	0件
火葬	117	0	4	121
計	117	0	4	121

カ 民刑事事項等処理状況

区分	件数
犯罪関係通知	一件
民事関係通知	—
身元事項照会	20
計	20

キ 郵送等による処理件数

区 分	発 送	収 受
外国人登録事務文書発収簿	－ 件	－ 件
身 上 照 会 発 収 簿	－	－
戸 籍 発 収 簿	7	0
印鑑登録照会書発送簿	－	－
郵 送 請 求 文 書	197	197
計	204	197

2 税務関係

(1) 税務証明等の発行件数 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区分	件数	収入金額
所得証明	1,976 件	395,200 円
納税証明	118	23,600
課税証明	152	30,400
評価証明	398	79,600
公課証明	14	2,800
租税証明	0	0
事業証明	44	8,800
車検用納税証明	835	0
不動産登記申請用評価通知書	75	0
標識交付証明	3	0
廃車証明	4	0
自動車臨時運行許可件数	308	231,000
標識弁償件数	3	900
閲覧件数	74	14,600
計	4,004	786,900

(2) 市税・国民健康保健料等収納状況 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区分	収納件数	収納金額
市・県民税	2,629 件	55,391,238 円
固定資産・都市計画税	2,550	38,402,011
軽自動車税	812	3,851,000
住宅使用料	20	210,800

その他	81	704,099
国民健康保健料	3,938	50,318,700
介護保健料	293	1,421,860
三重県交通災害共済受付	1,293	1,533,650
計	11,616	151,833,358

(3) 軽自動車税申告書受付件数（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

区分	新規申告書	廃車申告書	計
届出件数	214 件	222 件	436 件

3 市営墓地管理事業

市が管理する小俣若山墓地について、管理及び清掃委託を行い、墓地環境の整備を図った。

墓 地 名 等	委 託 先	委 託 料	備 考
小俣若山墓地管理	小俣町宮前 阪井喜代子	672,000円	

4 きれいなまちづくり推進事業

(1) まちをきれいにする一斉運動

新市合併後も旧小俣町と同様に年2回の予定をしたが9月については、大雨による警報が出され中止となった。この運動は、午前8時から1時間程度、各自治区を中心にポイ捨てされたゴミを一掃するため、また、地球環境美化の一環として落ちているゴミを拾うことによって、ゴミを捨てない・汚さない心を確認しあう日として実施をしている。

区 分	第 1 回	第 2 回
実 施 日 時	平成19年9月2日（日）	平成20年3月2日（日）
実 施 場 所	伊勢市小俣町内全域	
対 象 者	自治区を単位とした、伊勢市小俣町内に居住する市民	
参 加 者 数	大雨洪水警報発令により中止	2,383名

(2) ポイ捨て・放置自転車防止活動

小俣町内のポイ捨て・放置自転車の防止のための活動については、毎日集積所を巡回している伊勢市シルバー人材センター委託の1名が小俣町内の移動の間に不法投棄されやすい場所のパトロールを行っている。また、市民からの通報により放置された自転車等があった場合は、随時引き上げを行った。

5 公害対策事業

公害苦情等処理の最近の傾向は、相隣関係的な苦情が多く、野焼きに関する事、雑草に関する事、境界の樹木に関する事が多く、随時現場に出向き処理を行ってきた。また、河川における油の流出があった場合は、本庁環境課と連携をとり処理にあたってきています。

6 ごみ収集の概要

一般廃棄物「可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物（紙類、布類を除く）、乾電池及び蛍光管」の収集を車両8台、収集人員11名体制で行っている。

可燃ごみについては小俣町内を2つの地域に分けパッカー車2台で週2回集積所を回り収集を行っている。

金属・その他（不燃ごみ）は、パッカー車2台により小俣全域を毎週水曜日に集積所を回り収集を行っている。

粗大ごみは、事前に申請を受けたものを毎週木曜日の午後に、有料制度により戸別収集を行っている。

資源物（紙類、布類を除く）は、ごみの減量・資源化に向け小俣町内に60箇所の資源物拠点集積所を設け、2地区に分けトラック2台により飲料用のアルミ・スチール缶、ペットボトル、資源びんをシルバー人材センターに業務委託し毎日回り随時回収、プラスチック製容器包装は、業務員がパッカー車2台により毎週2回可燃ごみの回収する日に合わせて回収を行っている。

また、平成19年度からは、これまで不燃ごみとして収集していたものの中から「ガラス類・くずビン類」及び「陶磁器類」の分別を行い業務員が低床トラック1台により随時回収を行っている。

紙類、布類は、業者委託により毎週1回週末に回収を行っている。

その他、乾電池・蛍光管は、公共施設に回収ボックスを設け随時回収を行っている。

国民の祝日に関する法律によるハッピーマンデー（月曜日の祝日固定、年4回）には、2地域間の収集回数の不公平差をなくすため、「海の日」「敬老の日」「体育の日」「成人の日」の可燃ごみ収集を行っている。

また、一般廃棄物の排出指導・分別指導のため、1名を伊勢市シルバー人材センターに業務委託し、普通トラック1台で毎日一般・資源集積所を巡回し、違法ごみが排出されていないか監視を行い、万一排出されたものがあれば、回収を行い集積所の維持管理を行っている。

(1) 収集体制

ア 収集車両

可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物（紙類、布類を除く）、乾電池、蛍光管を、8台の車両で収集した。

収集及び排出指導用車両				計
2 t パッカー車	2 t トラック	軽トラック	1 t トラック	
3 台	1 台	1 台	3 台	8 台

イ 収集人員

可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物（紙類、布類を除く）、乾電池、蛍光管の収集及び排出指導を12人の人員で行った。

技能労務職員	シルバー人材	計
7 人	5 人	12 人

(2) ごみ排出量及び処理経費の推移

ごみの減量・資源化のための分別収集を推進した結果、過去5年間のごみ排出量の推移は次のとおりであった。

ア 過去5年間のごみ排出量の推移

年 度	15年度	16年度	対前年度増減	17年度	対前年度増減	18年度	対前年度増減	19年度	対前年度増減
燃えるごみ	6,052.52 ^t	5,973.19 ^t	△1.31 [%]	5,567.00 ^t	△6.80 [%]	5,808.90 ^t	4.35 [%]	5,687.06 ^t	△2.10 [%]
金属その他	285.25	286.22	0.34	239.00	△16.50	249.00	4.18	141.27	△43.27
粗大ごみ	302.88	294.84	△2.65	286.00	△3.00	329.23	15.12	313.62	△4.74
小 計	6,640.65	6,554.25	△1.30	6,092.00	△7.05	6,387.13	4.84	6,141.95	△3.84
資 源 物	1,178.94	1,270.17	7.74	1,335.24	5.12	1,410.51	5.64	1,390.65	△1.41
乾 電 池	6.00	7.00	16.67	6.00	△14.29	5.60	△6.67	4.32	△22.86
蛍 光 管	1.46	2.09	43.15	2.42	15.79	2.27	△6.20	2.48	9.25
生きびん	4.99	5.35	7.21	5.84	9.16	3.96	△32.19	8.06	103.54
合 計	7,832.04	7,838.86	0.09	7,441.50	△5.07	7,809.47	4.94	7,547.46	△3.36

(注) 対前年度増減 (%) = (19年度 - 18年度) / 18年度 × 100

イ 平均排出量の推移

ごみの各平均排出量

年 度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
各年度末人口 ^(人)	18,805	19,060	19,211	19,238	19,313
各年度末世帯数 ^(世帯)	6,885	7,059	7,234	7,311	7,384
総ごみ排出量 ^(t)	7,832.04	7,838.86	7,441.50	7,809.47	7,547.46

(t/日) 1日平均排出量	21.46	21.48	20.39	21.40	20.68
(g/人・日) 1日1人平均排出量	1,141.06	1,126.77	1,061.25	1,112.16	1,070.68
(g/世帯・日) 1日1世帯平均排出量	3,116.58	3,042.40	2,818.31	2,926.52	2,800.38

(3) ごみ資源化の推進

小俣町内60箇所に設置した資源物拠点集積所にて資源物の分別収集を行い、ごみの資源化を図った。また、回収量の推移は、次のとおりであった。

ア 資源びん

年度	回収量(kg)
17年度	117,410
18年度	119,820
19年度	136,520

イ 紙類・布類

年度	回収量及び単価	新聞	雑誌類	段ボール	紙パック		布類	計
					(1ℓ)	(200ml)		
17年度	回収量(kg)	334,570	386,390	198,320	7,870	0	39,910	967,060
	売却単価(円/kg)	2.0	0	0	3.0	0	0	—
18年度	回収量(kg)	434,060	343,230	208,340	7,450	0	42,790	1,035,870
	売却単価(円/kg)	3.5	2.0	3.0	4.0	0	0	—
19年度	回収量(kg)	400,100	285,670	196,230	7,450	20	43,250	932,720
	売却単価(円/kg)	7.0	3.0	5.5	6.0	1.0	1.0	—

(注) 売却単価については、年度当初の契約単価を示します。

ウ ペットボトル

年度	回収量(kg)	委託先
17年度	59,410	(有) ジェイピー化工
18年度	62,520	(有) ジェイピー化工
19年度	67,840	(有) ジェイピー化工

エ プラスチック製容器包装

年 度	回収量(kg)	委 託 先
17年度	147,210	三重中央開発 (株)
18年度	148,880	三重中央開発 (株)
19年度	155,960	J F E環境(株) (有)山川商事

オ アルミ・スチール缶

年度	回収量及び単価	アルミ缶	スチール缶	計	委 託 先
17年度	回 収 量(kg)	22,710	21,090	43,800	(有)いせ梅田
	売却単価(円/kg)	50.0	△10.0	—	
18年度	回 収 量(kg)	22,100	20,730	42,830	(有)いせ梅田
	売却単価(円/kg)	50.0	0.0	—	
19年度	回 収 量(kg)	24,190	26,780	50,970	(有)いせ梅田
	売却単価(円/kg)	80.0	3.0	—	

カ ガラス類・くずびん類

年 度	回収量(kg)	委 託 先
19年度	14,830	トーエイ(株)

(注) 平成19年4月1日から分別回収の実施

キ 陶磁器類

年 度	回収量(kg)	委 託 先
19年度	31,170	(株)ヤマムラ

(注) 平成19年4月1日から分別回収の実施

ク 資源化率の推移

年 度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
資源化率 (%)	21.71	21.87	23.12	23.08	23.13

(4) 不法投棄防止対策関係

ア 不法投棄防止対策のためのパトロール

不法投棄の防止のため、廃棄物の排出指導・分別指導にあたっている1名が毎日一般・資源集積所を巡回し、その時の移動の間に違法ごみが不法投棄されていないか監視及びパトロールを行い不法投棄の未然防止に努めた。

イ 不法投棄の通報への対応

通報を受け、現場で投棄物の調査を行い、投棄者を特定できれば警察と連携して撤去を要請し、再発を防止した。投棄者が不明の場合は看板で啓発し、一定期間を経て、更なる不法投棄を招かないように投棄物を回収した。なお、投棄場所が私有地の場合は、所有者に連絡して対応を求めた。

不法投棄物処分量

テレビ 14台、冷蔵庫 2台、エアコン 1台、パソコン 1台、家電製品 31台、
タイヤ 3本 他

(5) じん芥処理手数料

各家庭の粗大ごみの有料回収分として181,300円、ペットの死体処理有料回収分として1,050円を徴収した。

区 分	一 時 有 料	
	件 数	金 額
有料粗大ごみ	172件	181,300円
小動物の死体	1件	1,050円
計	173件	182,350円

(6) 廃棄物投棄場の管理状況

ア 利用状況

効率的な埋め立て処理を行うため、伊勢市シルバー人材センターへ業務委託により1名が搬入廃棄物の監視及び場内誘導整理にあたった。

区 分	搬 入 車 数	金 額
市民自己搬入分	251車	291,800円
公共関係その他分	123車	—
計	374車	291,800円

イ 搬入量状況

ガレキ等一般廃棄物の搬入量は次のとおりであった。

区 分	搬 入 量 (kg)
コンクリート	69,930
側溝土砂等	172,530
土	37,590
瓦	14,790
ボード類	17,400
計	312,240

ウ 投棄物の分別処理状況

小俣廃棄物投棄場内の投棄物の分別処理を行い、将来にわたり清潔で快適な環境づくりと、用地の有効利用、資源のリサイクル化を図った。

廃棄物投棄場旧処分場ごみ分別処理業務委託

業 務 内 容 トロンメルによるごみ分別処理

処理実績量 531.386m³

7 離宮の湯管理運営事業

地域住民の福祉の充実及び向上を目的に、平成17年4月1日から営業を開始した。また、平成19年4月1日からは民間のノウハウを生かすために指定管理者制度を導入し管理運営を行い、毎月4回程度のかわり湯を実施し、利用拡大に努め、市民の憩いの場として多くの方に利用していただいた。

(1) 施設の管理運営

イオンディライト(株) 中部支社 三重支店

(2) 平成19年度入浴者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
営業 日数	日 26	日 26	日 26	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 27	日 25	日 25	日 27	日 313
入浴 者数	人 4,806	人 4,686	人 4,275	人 4,466	人 4,454	人 4,231	人 4,223	人 4,412	人 4,795	人 4,927	人 4,871	人 4,947	人 55,093

(3) 入浴料金

中学生以上 350円 小学生 150円 小学生未満 70円

(4) 営業時間

14時から22時(最終入場21時)

休業日 火曜日 年始 (1月1日・2日)

○ 福祉健康課

1 一般事務

本庁健康福祉部各課（生活支援課、障がい福祉課、こども課、長寿課、介護保険課、健康課）の事業に連携し協力業務を行った。また、各課の事業の申請、届、報告等を受付し、確認して本庁へ転送を行った。

本庁各課の福祉対象者訪問に同行し、地域でのケースワークを実施した。

健康づくり事業においては健康課と連携し保健師活動を行った。

その他、福祉関係団体の事業や活動に対し指導、協力を行った。

2 小俣保健センター

地域の住民の健康づくりの育成のため、保健衛生・健康管理・子育て支援に関する業務を行った。

施設名	所在地	維持管理費	利用者数
伊勢市小俣保健センター	小俣町元町536番地	円 9,837,727	保健分 4,349人 子育て支援分 23,229人 関連団体分 1,727人 計 29,305人

ア 母子保健・成人保健・介護予防事業

小俣保健センターにおいて健康づくり事業の小俣町分を行った。

	事業名	実績		
		回数	人数	親子で
母子保健事業	離乳食教室	2	64組	128人
	乳児歯科教室	24	546組	1,092人
	1歳6か月健康診査事後フォロー教室	12	63	144人
	子育て相談（午前）	12	577	1,154人
	子育て相談（午後）	12	372	744人
	妊産婦・新生児訪問指導	36日	93	186人
	乳幼児家庭訪問	22日	44	88人

成人保健事業	運動教室OB会	40	482	—
	健康相談	12	143	—
	健康の日事業	3	99	—
	乳がん検診	1	49	—
	肺がん検診	2	30	—
介護予防	介護予防教室	5	10	—

イ 子育て支援センター事業

小保保健センターにおいて、乳幼児やその保護者に対する育児相談や講座、サークル支援、一時保育事業、保健師と連携した各種教室を実施した。

(単位：人)

事業名	実 績		
	保護者	子	計
あそびのひろば	8,084	9,627	17,711
季節行事	380	573	953
赤ちゃん体操	100	114	214
親子であそぼう	200	254	454
リズム遊び	67	78	145
料理教室	110	82	192
遊んでランチ	83	111	194
のびのび教室	762	801	1,563
サークル活動	826	778	1,604
相 談	—	—	81
一時保育利用	(1日) 32	(半日) 86	118

3 児童館・放課後児童クラブ事業

児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し情操を豊かにすることを目的に、小俣児童館と明野児童館を設置している。

	開館日数	延べ利用者数	委託料 (含放課後児童対策)
小俣児童館	日 295	人 3,411	円 15,896,000
明野児童館	295	3,371	12,698,000

昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年（1年生～3年生）の児童に対して、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図った。

定 員 小俣放課後児童クラブ 60人 明野放課後児童クラブ 60人

対 象 者 小学1年生～小学3年生まで

利用実績 小俣放課後児童クラブ 11,605人

明野放課後児童クラブ 12,486人

(小俣放課後児童クラブ)

学年	登 録 数 (人)				利 用 人 数 (延べ数)			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
4月	19	25	16	60	271	429	253	953
5月	19	25	16	60	348	449	269	1,066
6月	19	25	16	60	366	446	282	1,094
7月	19	25	15	59	307	427	276	1,010
8月	19	25	15	59	224	330	228	782
9月	19	24	15	58	294	383	218	895
10月	19	24	14	57	368	470	277	1,115
11月	19	25	14	58	342	452	260	1,054
12月	20	25	14	59	338	402	231	971
1月	20	25	14	59	259	332	207	798
2月	19	25	14	58	326	407	214	947
3月	19	25	14	58	312	384	224	920
合計	—	—	—	—	3,755	4,911	2,939	11,605

(明野放課後児童クラブ)

学年	登録数(人)				利用人数(延べ数)			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
4月	32	23	5	60	521	400	75	996
5月	32	23	5	60	638	432	77	1,147
6月	32	22	6	60	661	413	95	1,169
7月	32	21	7	60	594	380	115	1,089
8月	32	21	7	60	481	239	133	853
9月	33	21	5	59	545	371	82	998
10月	32	21	5	58	628	410	98	1,136
11月	33	21	5	59	604	409	95	1,108
12月	33	21	5	59	537	329	98	964
1月	34	21	5	60	554	341	87	982
2月	34	21	5	60	613	371	91	1,075
3月	34	21	5	60	585	301	83	969
合計	—	—	—	—	6,961	4,396	1,129	12,486

4 老人福祉センター事業

施設名	所在地	維持管理費	利用者数
小俣老人福祉会館	小俣町本町3番地	円 3,868,724	人 4,375

地域の老人や住民の教養の向上及びレクリエーション等を行うコミュニティの場として設置された施設で小俣町商工会や度会教育会館とで合同会館としての施設維持管理にあたった。

また、空調機故障のため新規設置を行った。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町地内	(注) 小俣老人福祉会館空調機取替修繕工事	空冷ヒートポンプチラー取替 1台 同上用屋外冷温水配管弁類取替 一式 同上用幹線電源工事 一式	円 2,852,850	19.11.13	19.12.6

(注) 建築住宅課施行

5 保健福祉社会館事業

施設名	所在地	維持管理費	1館あたりの平均利用者数
小俣保健福祉社会館	小俣町本町、元町、明野、 宮前、湯田、野村町	円 12,302,956	人 8,181

小俣管内を6地区に分け各々に保健福祉社会館を設置し、地域の老人をはじめとする住民の健康増進・教養の向上及びレクリエーション等の場とした。

(単位 人)

会館	健康器具利用者	その他	計
本 町	7,702	3,051	10,753
元 町	4,887	3,075	7,962
明 野	2,798	4,609	7,407
宮 前	8,698	1,500	10,198
湯 田	1,852	2,633	4,485
北 部	2,401	5,882	8,283
計	28,338	20,750	49,088

また、本会館事業として高齢者を対象とした体操教室を実施した。

会 場	回 数	延べ参加者
6箇所	154回	1,364人

6 おばたグループホーム（伊勢市認知症対応型共同生活介護）関係（企業会計）

介護保険法による要支援2・要介護者であって、認知症の状態にある者について、共同生活を営むことにより、家庭的な環境のもとで入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活の世話、及び機能訓練を営むことができるようにするために設置している。

入居者へのサービス提供の部分においては、認知症に対する知識や実践力を持つわたり老人福祉施設組合に委託、会計については地方公営企業法の一部を適用し、公営企業会計により経営した。

【入居者の状況】

ア 入居者の内訳（平成 20 年 3 月 31 日現在）

	60 歳～ 64 歳	65 歳～ 69 歳	70 歳～ 74 歳	75 歳～ 79 歳	80 歳～ 84 歳	85 歳～ 89 歳	90 歳 以上	計
男	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
女	0 人	0 人	0 人	1 人	3 人	1 人	4 人	9 人
計	0 人	0 人	0 人	1 人	3 人	1 人	4 人	9 人

最高年齢 98 歳 最低年齢 76 歳

平均年齢 87.6 歳

イ 入居者の市町村別内訳（平成 20 年 3 月 31 日現在）

市町村名	伊勢市	計
人 数	9 人	9 人

ウ 介護保険法による要介護認定状況（平成 20 年 3 月 31 日現在）

介護度	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
人 数	0 人	3 人	3 人	2 人	1 人	0 人	9 人

7 関係機関協力業務

伊勢市社会福祉協議会小俣支所が行う事業に助言、協力を行った。